

# かさかけ 公民館だより

編集  
笠懸公民館編集協力員会  
みどり市笠懸公民館  
発行  
みどり市笠懸公民館  
〒379-2311  
みどり市笠懸町阿左美1581-1  
電話：0277-76-2211  
FAX：0277-76-2836  
Eメール：kouminkan  
@city.midori.gunma.jp

笠懸大会 成績 (敬称略)				
団体	低学年	優勝	1区	
		準優勝	6区	
		第3位	7区	
	高学年	優勝	9区	
		準優勝	4区	
		第3位	2区	
中学生	優勝	9区		
	準優勝	7区		
	第3位	6区		
個人	低学年	優勝	6区	佐藤彩桜
		準優勝	6区	清水彩良
		第3位	4区	中島悠稀
	高学年	優勝	10区	松井優奈
		準優勝	10区	根岸英麻
		第3位	9区	真下穂乃香
	中学生	優勝	6区	平山優実
		準優勝	9区	椎名未愛
		第3位	9区	椎名生愛



▲勝負を前に緊張した面持ち

力を出し切って  
第63回笠懸大会

さあ、かるた大会！  
3年ぶりの真剣勝負！

第63回笠懸町子ども会上毛かるた大会（笠懸町子ども会育成会連合会主催）が1月15日（日）、笠懸公民館で開かれました。  
コロナ禍の影響で、20年以降3年ぶりの開催です。感染防止対策として、選手と審判員は全員手袋を着用、会場では大声を出さない等の配慮をする中、個人27人、団体28組の町内10行政区の代表が参加しました。  
各所で練習を重ねてきた子どもたちは、小学生低学年（3・4年生）、高学年

みどり市大会 成績 (敬称略)				
団体	低学年	優勝	笠懸1区A	
		準優勝	笠懸7区C	
		第3位	笠懸6区B	
	高学年	優勝	笠懸9区A	
		準優勝	大間々7区A	
		第3位	笠懸2区C	
中学生	優勝	笠懸9区A		
	準優勝	笠懸7区B		
	第3位	大間々7区A		
個人	低学年	優勝	笠懸A	佐藤彩桜
		準優勝	笠懸B	清水彩良
		第3位	笠懸C	中島悠稀
	高学年	優勝	笠懸D	菅野結愛
		準優勝	笠懸A	松井優奈
		第3位	笠懸B	根岸英麻
	中学生	優勝	笠懸A	平山優実
		準優勝	笠懸B	椎名未愛
		第3位	笠懸C	椎名生愛

第15回みどり市子ども会上毛かるた大会（みどり町子ども会育成会連絡協議会主催）が1月22日（日）、笠懸公民館で開かれました。笠懸町・大間々町それぞれの予選大会を勝ち抜いた、個人12人・団体18組が県大会へ向け真剣勝負を繰り広げました。子どもたちの札を

精鋭揃い  
第15回みどり市大会

（5・6年生）、中学生に分かれて、真剣勝負を繰り広げました。  
多くの子どもたちが集まる中、試合が始まると会場は静まり返り、全員がかかるたの札に意識を集中しているようでした。

取るスピードは目にも留まらぬ速さでした。  
熱戦の後、入賞者には賞状、さらに優勝者にはトロフィーが手渡されました。  
各部門の1位が2月12日（日）、前橋の武道館で開催される県大会に市の代表として出場します。



▲優勝（団体 低学年）のトロフィーと

# 未来へと、気持ち新たに 二十歳の集い〜式十祭〜

「二十歳の集い〜式十祭〜」が1月8日(日)にグンエ



▲みどモスと一緒に舞台上に集合 (笠懸中学校)

「二十歳の集い〜式十祭〜」が1月8日(日)にグンエイホールPALで開催されました。20歳になった人を対象に、第1部(大間々・東地区/男子100人女子94人・第2部(笠懸地区/男子194人女子158人)の2部制で行われました。令和4年度から成人の年齢が18歳に引き下げられましたが、みどり市ではこれまでの「成人式」の名称を変え、対象年齢は20歳のまま開催されたものです。当日は晴天に恵まれ、晴れ着姿がより一層輝いて見えました。



▲アドリブで話す富井海斗さん

須藤市長は、新二十歳に贈る言葉として「情熱に勝る能力なし。やる気がないければ大成はしない。1回やってダメだったら1000回でもやる」と話していました。「二十歳の誓い」は富井海斗さんが表明しました。アドリブを交え、挑戦に貪欲になり、挑戦することが未来を切り開く等話しました。

式典後、恩師からのビデオレターの放映が行われ、20歳の教え子たちより保護者の方が歓喜の声を上げていました。舞台での記念写真撮影では、みどモスが着物姿で加わっていました。今回は野外ステージにも写真撮影用に看板とお花が用意され、グループごとに写真を撮っていました。みどモスと一緒に写って写真の応援をしてくれました。

# 浄めの炎は冬空高く 百品神社どんど焼き



▲燃え上がるどんど焼き

当日の準備をしていた人たちは、地元9区の隣組から選任された関係者で、「百品神社」と書かれた法被をまとい、どんど焼きの実施のために水をまいたり、様子を前に来た人たちにみかんを振るまったりしていました。関係者たちが並んで立つその前で、神主が恭しく祝詞を読み上げ、区長など数人が神棚に神を捧げた後、今年の年男と年女が松明で積み上げた木に火をつけました。冬の乾燥した中、火は勢い良く燃え上がり、積み上げた竹や木が燃えているときは熱気で近づけませんでしたが。笠懸町内では、現在どこど焼きを行っている地区は他にありません。関係者の一人は「今日は天候に恵まれて良かった」と話していました。

天神山東側の稲刈り後の田んぼで、正月飾りやしめ縄、書き初め、昨年のお守りなどのお焚き上げをする、百品神社どんど焼きが1月8日(日)に行われました。当日は多少風は吹いていましたが晴天に恵まれ、訪れた120人以上の地元の人などが見守る中に正月の飾りなどが入れられたみかん箱などが数箱置かれ、その上に、竹や木が山の形に積み上げられていました。その前には、竹で作った鳥居と、神棚として台座が置かれ、日本酒や果物が供え

# 元気と笑顔いっぱい!!

## みんなでたこあげ



第12回お母さんと一緒教室が1月13日(金)こどものお部屋で行われました。

今回はお正月遊びの「たこあげ」です。新春を迎え、5組の親子は根岸先生とのお正月のあいさつから始ま

りました。

たこ作りはレジ袋に描かれたアンパンマンの顔に色を塗り、足とひもをつけて「たこ」のできあがり。穏やかな天気の下で、子どもたちは、たこをかかげて、



▲うさぎさんもたこあげ  
キャツキャツ言いながら駆け回りました。親子で思いつきり身体を動かしたり歌をいっぱい歌ったりして楽しい時間を過ごしました。

# お正月の群馬を駆け抜ける

## ニユーイヤー駅伝

穏やかな日差しの中、令和5年が幕開けしました。

群馬路を走る第67回全国実業団対抗駅伝競走大会が1月1日に開催されました。笠懸町を走るのは第6区間で、競艇場から国道50号を走るルートです。

群馬県出身の選手も走る

ということに沿道には多くの人たちが応援にかけつけました。集まった人たちは

選手が来ると最後まで全員に「がんばれ」と歓声と拍手で迎えていました。選手は弾んだように通過し、その鍛えられた身体は見事なものでした。

# 防災訓練で心の備えを

## 5区自主防災会訓練

笠懸町第5区で地域の住民を集めて行う自主防災会(江原眞二会長)の訓練が、1月21日(土)5区公民館で初めて開催されました。

当日は風が吹く寒い日でしたが晴天に恵まれ、50人以上の区民が集まっています。桐生みどり消防署員の協力を得て訓練は行われました。4班に分かれた参加者は起震車で震度5以上の揺れの体験、テントの中に煙を立ち込めての煙道体



▲声援の中を走る選手たち

験、水の入った消火器で初期消火訓練、AEDの使用体験、人形を使った人工呼吸の練習などを積極的に行って行きました。訓練後には防災食のアルファ米と水がプレゼントされました。参加者の1人は「体験するための道具を使えるのは良いですね。地域で体験する機会が増えて防災意識が高まれば良いですね」と話していました。



▲消火器での初期消火訓練

# 防災を考える

27

## 過去の教訓

今年の初めに政府の地震調査委員会は、南海トラフで今後20年以内にマグニチュード8〜9級の地震が発生する確率(1月1日現在)を、前年の「50〜60%」から「60%程度」に引き上げた。地震が起きていない期間が長引くほど発生確率は上がる。今回の引き上げも時間の経過によるものだ

が「いつ地震が起きても不思議ではない状況」と言われると心穏やかではない。3月で東日本大震災から12年、時間の経過とともに記憶も薄れ、大切だと思いつつも忘れがちな防災意識。もう一度過去の教訓を思い出し未来につなげてほしい。そして今年は今東大震災から100年、現代のほとんどの人が経験していない大震災の教訓をもう一度考えてみては!?

# SNSで情報発信

## 群馬県公民館研究集会



▲ SNSの活用例を見せる久保田貴子さん

1月27日(金)、第37回群馬県公民館研究集会(公運審部会研修会)並びに第55回東部ブロック公民館研究集会が、グンエイホールPALSで開催されました。  
県内の公民館職員や社会教育関係の委員を対象にした研修会です。  
前半は講演会で、演題として「公民館の情報発信ルールとマナー」について、LUMIRISE代表

の久保田貴子さんの講演がありました。講師は(1)公民館の活用例 SNSについて必要な? SNSの基礎知識 (2)著作権について「SNSのルールとマナー」(3)「SNSの活用ポイント編」のテーマに沿って具体的にわかりやすく例題を挙げて話を進めました。

講演では、SNS(ソーシャルネットワークサービス)にはツイッター、フェイスブック、YouTube、インスタグラム、TikTok等があり、それぞれが特性を持っているので、目的に合った使いやすいものを選ぶとよい。無料で使用できるツールなので公民館の広報活動の手段として大いに利用して欲しいものです。また、公民館だよりの紙面に SNSのQRコードを張り付けることも一役買うでしょう。ですが、多くの人に情報を提供できる反面、気を付けなければならないこ

とに著作権があります。例えば、他人が写っている写真等を投稿した場合、本人の許可がない場合は著作権法に触れる可能性があります。最近では、行事の際カメラマンの人は撮影前に皆さんに承諾を求めていますね。著作権法を侵害するかわからないときは専門家に尋ねたらどうでしょうかと話を進めました。

後半は「YouTubeを活用した情報発信」として、笠懸公民館の清水勝館長の事例発表がありました。職員が1丸となって取り組んだ1作目は笠懸公民館の施設紹介でした。その後「オンライン書初め教室」、そして公民館利用サークルのフラダンス「フラ・レイモミ」の紹介動画を作成したそうです。初めての取り組みに並々ならぬ苦労がうかがえました。

コロナ禍で公民館の使命である「つどい」「まなぶ」「むすぶ」の機能が滞り、住民との関係が希薄になるなか、新たな情報発信としてIT技術やインターネットを使うことは、今後の公民館活動において不可欠となるでしょう。そして、高齢者などこれらの機器にふれる機会の少ない人たちを、いかに救っていくかが課題となり、情報化社会に対応するための取り組みが求められています。

### 笠懸公民館のSNSのご案内

SNS(ソーシャルネットワークサービス)とは社会的なネットワークを築くためのサービス。笠懸公民館では下記の2つのSNSのアカウントを持っています。

#### Instagram(インスタグラム)

2月から始めました!

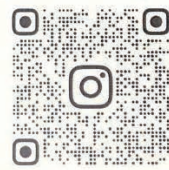
フォロー  
お願いします!

お母さんと  
一緒教室の  
豆まきの  
写真をアップ  
しました



これから  
いろいろな  
写真をアップ  
していきます!

お手持ちのスマホ等  
で下のQRコードを  
読み取って  
ください



KASAKAKEKOUJINKAN

#### YouTube(ユーチューブ)

お手持ちのスマホ等  
で下のQRコードを  
読み取って  
ください



笠懸公民館の紹介動画や笠懸公民館で活動しているサークルの活動の様子などを動画でアップしています!



チャンネル登録  
お願いします!

チャンネル登録  
お願いします!

# 互いに思いやりの心を みどり市人権展

「みどり市人権展」が笠懸公民館2階ロビーで1月20日(金)から2月2日(休)まで開催され、各学校や幼稚園で取り組まれた7415点の中から代表作品が展示されました。

みどり市内の小・中・高等学校、特別支援学校では、12月の人権週間に人権について学び、考えたことを示

スターや標語、作文で表現しました。学校ごとに展示された作品は、友だちや自分を大事にすることから平和まで様々な言葉や絵で描かれていました。

市内各々の幼稚園では、行事や遊びを通して思いやりの気持ちや感性を育てる取り組みが行われ、その様子が写真で紹介されています。



▲展示をじっくりと鑑賞

世界のみんなが優しい気持ちで平和に過ごせると思います。

# 教えを受けた成果並ぶ

## 冬休み書道教室作品展



▲作品を見に来た親子

年末に開催された冬休み書道教室の作品が、笠懸公民館ふるさとギャラリーで1月6日(金)から8日(日)まで展示されました。

今年と同ギャラリーが新型コロナウイルスワクチン接種会場として利用される都合上、3日間の短い展示となりましたが、ギャラリーには子どもたちの生き生きとした作品が並びました。

書道教室で講師たちの丁寧な指導のもと、子どもたちは作品を1枚1枚書き上げることに上達していました。

講師は笠懸書道愛好会の皆さんで、毎週笠懸公民館で活動しています。県内外の展覧会に作品を出展する傍ら、20年ほど前から冬休み書道教室での指導と作品の展示を行っています。このような活動のおかげで書道は今も昔も生涯学習として地域社会にも根付いているのだと思います。

# 楽しみながら健康アップ!

## 6区スポーツウエルネス吹矢教室

スポーツウエルネス吹矢教室(全4回)が1月14日(出)から、6区公民館で開催されました。

吹矢という時代劇や漫画の中で忍者などが使う武器というイメージでしたが、現代の吹矢は、武器ではなくスポーツ吹矢として進化し、年々競技人口も増えています。

スポーツ吹矢は健康にも結びついていて、積極的に腹式・胸式呼吸を行うことで肺機能が活性化されます。また、激しい運動ではないので、怪我の心配も少なく、老若男女問わず競技が楽しめます。

長さ120cmの筒に20cmの矢を入れ、6m先の的に向け一気に吹きますが、的に当たった瞬間、「ターン」という快音が響き、ストレス発散にもなります。

今回教室に参加した全員が初めての経験でしたが、先生の指導を受けると、見



▲的に向かって いっせいに構える

事な構えで次々に命中させていました。

今回の指導は日本スポーツウエルネス吹矢協会のみどり中央支部の皆さん。毎週土曜日、笠懸公民館や桐生大学グリーンアリーナで練習を行い、随時会員も募集しています。興味のある方はぜひ笠懸公民館までお問い合わせください。

# ピアノとオルガンの名器を演奏 グンエイホールPAL



▲名器の音色に聴き入る

東町の童謡ふるさと館が12月から2月末まで冬季閉館となるので、同館に設置されているアップライトピアノとリードオルガンが利用のためグンエイホールPALに展示されました。展示された楽器のPRも兼ねて、12月24日(土)にPALのロビーで、古典鍵盤楽器奏者の筒井一貴氏と楽器調律師で演奏家の渡邊祐治氏が互いに演奏しながら解説する、レクチャーコンサートが催されました。コンサートは数回に分けて行われ、延べ20人以上の

聴衆が集まりました。奏者たちは演奏しながら「ピアノは生き物で、移送での環境の変化でも音が変わるので調律が必要」「ピアノの音は鍵盤を押したままだと音が途絶えてしまいが、オルガンは鍵盤を押している間ペダルを何度も踏み続けていると音が途絶えない」などの説明があり、コンサートは終始なごやかな雰囲気の中で行われました。

○楽器紹介  
スタインウェイ社 アップライトピアノ  
昭和6年、宮内庁からの特別注文により製造したもので、香淳皇后(昭和天皇の皇后)が弾かれた歴史あるピアノです。

ベル社 リードオルガン  
1900年に製造されたカナダ・ベル社のリードオルガンです。音色は100年を超えた今でも色褪せてなく、日本での現存数が少ない貴重なオルガンです。

## こえの ひろば

列車にゆられて(59)

江ノ島電鉄

野利 哲



▶現在の江ノ電

江ノ島電鉄は通称「江ノ電」と呼ばれ、横須賀線の鎌倉駅から東海道線の藤沢駅へと結んでいます。鎌倉駅を出た電車は住宅街を走り抜け長谷駅へ。長谷駅は鎌倉の大仏さまの下車駅です。参道には多くの人の歩く姿が見受けられ活気づいています。そして唯一のトンネルを抜けると極楽寺駅です。極楽寺周辺には風情が感じられ、鎌倉市内とは

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

違った趣があります。森閑とした境内で瞑想にふけるのも一興です。電車は稲村ヶ崎から左に海を見るとその奥に江の島があります。この区間が江ノ電のハイライトでしょう。そして、民家の軒先をかすめて走れば腰越駅です。磯の香りや干物の匂いに包まれた中を電車は進みます。そして江ノ島駅まで道路併用区間を走ります。ここは鉄道写真の撮影に何回か来ていますが、わたしの好きなポイントが沢山あります。歩いて歩い

### サークルの活動を ポスターで 紹介しませんか?

笠懸公民館で活動しているサークルの紹介ポスターを職員が作成します。出来上がったポスターは、ロビーのパネルに掲示します。



活動を多くの人に  
知ってもらおう!

#### 申込方法

笠懸公民館に置いてある申込書に記入し笠懸公民館窓口へ提出する。

詳しくは笠懸公民館まで  
お気軽にお問い合わせください。

て疲れたらお店に入り一寸一休み。その横を電車は通り抜けていきます。江ノ島駅からは住宅地に入り、鵜沼駅から高架区間となり終点の藤沢駅に向かいます。鎌倉〜藤沢 片道310円 お得な1日フリーキップ「のりおりくん」800円



▲旧型車両 (昭和56年4月撮影)



### みどり市内バス走る

萩 芳岳

2023 (令和5) 年1月15日(日)、みどり市の大間々駅と阿左美駅が路線バスで結ばれました。まだ実証運行ですが、早速利用してみました。停留所は始終点を含め11か所あり、ほとんどの停留所は「電話でバス」の停留所と併用です。笠懸地区のアクロスプラザと大間々地区のさくらもゝるの停留所は少し離れたところにありましたが迷うことはないでしょう。バ

スの運行路線に4つの鉄道駅(大間々駅、わたらせ渓谷鉄道、赤城駅、東武鉄道、上毛電鉄、岩宿駅)JR両毛線、阿左美駅、東武鉄道)がありますが接続等の時間は考慮されていません。生活路線なので仕方ありませんが、みどり市内の観光地に人が来やすいよう、鉄道とバスの接続等を工夫したらどうでしょう。医療機関では笠懸地区は東邦病院、大間々地区は恵愛堂病院。また、大間々地区には「さくらもゝる」、笠懸地区には「アクロスプラザ」があり生活に密着した路線といえます。でも、生活路線とするなら車両を車椅子対応にするなどの課題がある



▲路線バス実証運行初日の阿左美駅

ように思います。なお、このバスの運賃は1回100円で、乗車時間は始発から終点まで約55〜65分で、1日5往復されています。「電話でバス」はまだ運用中なので併せて利用したらどう

## 笠懸短歌サークル

一月例会より



ありし日の笑顔の友の賀状あり束よりぬきとり保存箱へと先輩のことば頼りに日々はげむ短歌づくりの年始めなり待ってみた枕の上のくつ下にサンタは賜びしミカン一個をほの香る柚湯に浸かり幸せをかみしめてをり今この時を赤城嶺を裾まで覆ひ雪雲は庭にをりをりかぎはな舞はず手抜きせしガラス磨きを見よとごと朝の光は拭きむら浮かす

- 上村 征子
- 加藤 康子
- 久保田茂子
- 近藤ふさ子
- 関口 定夫
- 平山 勇

### コラム 豆電球



#### 「海を渡る鳥は疲れたらどうする?」

鳥の中には渡り鳥といって、日本海や東シナ海、果ては太平洋を渡ってくる鳥までいる。海を渡る鳥たちは、途中で疲れたらどうするのだろうか。海にはドライブインもないし、都合のいい場所に島があるわけでもない。疲れた鳥は海へ落下してしまうのだろうか。まず、ひとくちに渡り鳥といっても、ふたつに大別することができる。水かきのついている鳥とついていない鳥だ。水かきがついている鳥は、波間に漂うことができるので、疲れたら海面で休む

でしょう。

私事ですが、年に数回東京台東区の循環バス「めぐりん」に乗っています。上野駅や浅草駅を基点に5コースあり、江戸の文化に触

れる旅に便利な乗り物です。みどり市のバスが定着することを願い生活の担い手となることと観光に活用されることを期待したいものです。

ようだ。しかし、ツバメなど水かきがついていない鳥は、海に降りるわけにはいかない。そのような鳥たちは、漂流物や船などにとまって休むようだ。しかし、渡りは集団で行われることがほとんどなので、あまり休んでいないと、集団に遅れをとってしまい、渡りを完遂できなくなってしまうのだ。先頭をきつて空を飛ぶというのは、風の影響でとても疲れる。鳥たちは順番に先頭を交代しながら飛んでいる。集団に遅れると一羽で飛ばなくてはならないので、疲労が増し、途中で力尽き、落下することもある。まさに命がけの飛行だ。

# 四季の会 二月句会

立春の風の冷たき夕間暮れ  
庭に咲く紅梅供ふ朝かな  
第二子の産声無事に睦月かな  
駅伝に友と出場福は内  
鳥銜へ帰りく猫や春時雨  
鬼役の夫に泣きつく福は内  
寒明けや街の銭湯へ誘ふ夫  
歳の数食へぬ福まめ福は内  
春物のセーターを編む日和かな  
年おんな年齢不詳梅かほる  
凍て溶けの孫と見に行く印旛沼  
春野菜姉にも分ける畑に居り  
薄水の如雨露に残る水半分  
ふきのたふ庭で見つける二三本  
菩提寺の節分会へ孫を連れ  
からくりの修理の進む夜寒かな  
風花を追ふ猫のジャンプよ梅田郷  
サフランの花が咲きだす石の垣  
うぐいすの鳴き声小さく聴こへくる  
通学の子らを見守る犬ふぐり  
土手焼きに吠へる犬連れ夕散歩  
妻を連れ秩父の郷で麦を踏む  
青海苔を嫁が持ち来るケアハウス  
庭の梅小ひさき枝に花数多  
蠟梅の香る梅田湖夫と居り  
薄水を滑る水鳥小さき沼  
梅林の吟行句会かぜ強し  
野地蔵に赤飯供ふ二月かな  
紅梅の咲く公園に出掛けをり  
草青む屋敷の裏の小さき畑  
病む足を引きずりながら梅を見る  
雪解けの湖の水鳥かぜ優し  
水柱垂る梅田の山に水を汲む

- |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |   |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|---|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 金 | 宇野 | 村田 | 宇野 | 楮沢 | 小林 | 吉田 | 小林 | 糸井 | 村田 | 徳田 | 冠 | 石原 | 新羅 | 韓 | 横倉 | 糸井 | 童 | 前原 | 富田 | 糸井 | 高野 | 金井 | 中谷 | 高野 | 佐藤 | 平川 | 松島 | 糸井 | 宮本 | 中野 | 国木 | 荒井 |
| 光 | 勘  | 小  | 由  | 春  | 華  | 和  | 狐  | 初  | 紅  | 夕  | 二 | 青  | 光  | 日 | 雅  | 梅  | 鳥 | 紫  | 和  | 佳  | 光  | 英  | 邦  | 春  | 秋  | 陽  | 良  | 千  | 美  | 鳳  |    |    |
| 月 | 大  | 町  | 子  | 蘭  | 笑  | 義  | 一  | 音  | 蘭  | 子  | 郎 | 蓮  | 海  | 紅 | 雅  | 光  | 海 | 蘭  | 和  | 醉  | 詢  | 磨  | 女  | 蝶  | 桜  | 春  | 花  | 鶴  | 代  | 仙  |    |    |



## 御朱印めぐり

### 御朱印レディー

以前紹介した、足利市の山林火災で緊急避難をした大岩山毘沙門天です。その際に貴重な仏像や文化財の損傷が避けられず、修復が不可欠な状況になりました。諸仏像、文化財修復に約8000万円、それに加え、現在水道が通っていない本堂に消火設備を新設して2000万円と見積もられ、計一億円の費用の見通しです。次世代へ残すため、御寄進のお願いをしています。

目標額は年間2500万



▲ちばてつや先生の毘沙門天と虎

謹敬

此の度の近火に急遽避難した御本尊様修復に御浄財を賜り、誠に御苦情の程に御礼申し上げます。  
再び数百年の長期奉安に向け、一歩一歩大勳進及び修復を進めて参る所存でございます。  
長きに渡る修復事業となり、才放これからはお力添えの程、皆様の除災招福をお祈り致しております。  
合掌  
沼尻了書

▲寄進のお礼状

円の4年間計画になります。私も心ばかりの御寄進をし、第一期が終わり感謝のお便りが届きました。御寄進は延べ1775名で計3313万2215円と第一期の目標を大幅に上回り、第二期へ繰り越し、無事に修復に取り掛かることができました。漫画家のちばてつや先生から御本尊「毘沙門天」とその使いの動物「虎」の絵をご奉納され、返礼品として送られてきました。目標額の一億円が達成され、すべての修復が終わり、拝観できる日を楽しみにしています。

## ちよっと一息



### 休眠打破

春に咲き誇るサクラは花が散つた後、夏にすぐ次の花芽をつくりますが、そこから生長せず一旦休眠状態に入ります。そして、冬の厳しい寒さで休眠から目覚め、春に向かう暖かさで開花に向けて準備を始めます。これを「休眠打破」といい、サクラがきれいに咲くには春の暖かさだけでなく、冬の厳しい寒さも必要なのでそうです。

暖冬で寒さが不十分だと「休眠打破」はうまく行われず、つまり、サクラも寝坊してしまい、開花が遅れてしまうこともあります。また、冬のない南国ではサクラはきれいに咲かないそうです。今年の冬は平年よりも寒いので、春にはきれいなサクラが見られそうです。春が待ち遠しい今日この頃です。